

国立国会図書館 仮名手本不通人蔵 : 2巻 207-115

ガラス使用

假名手本不通人藏

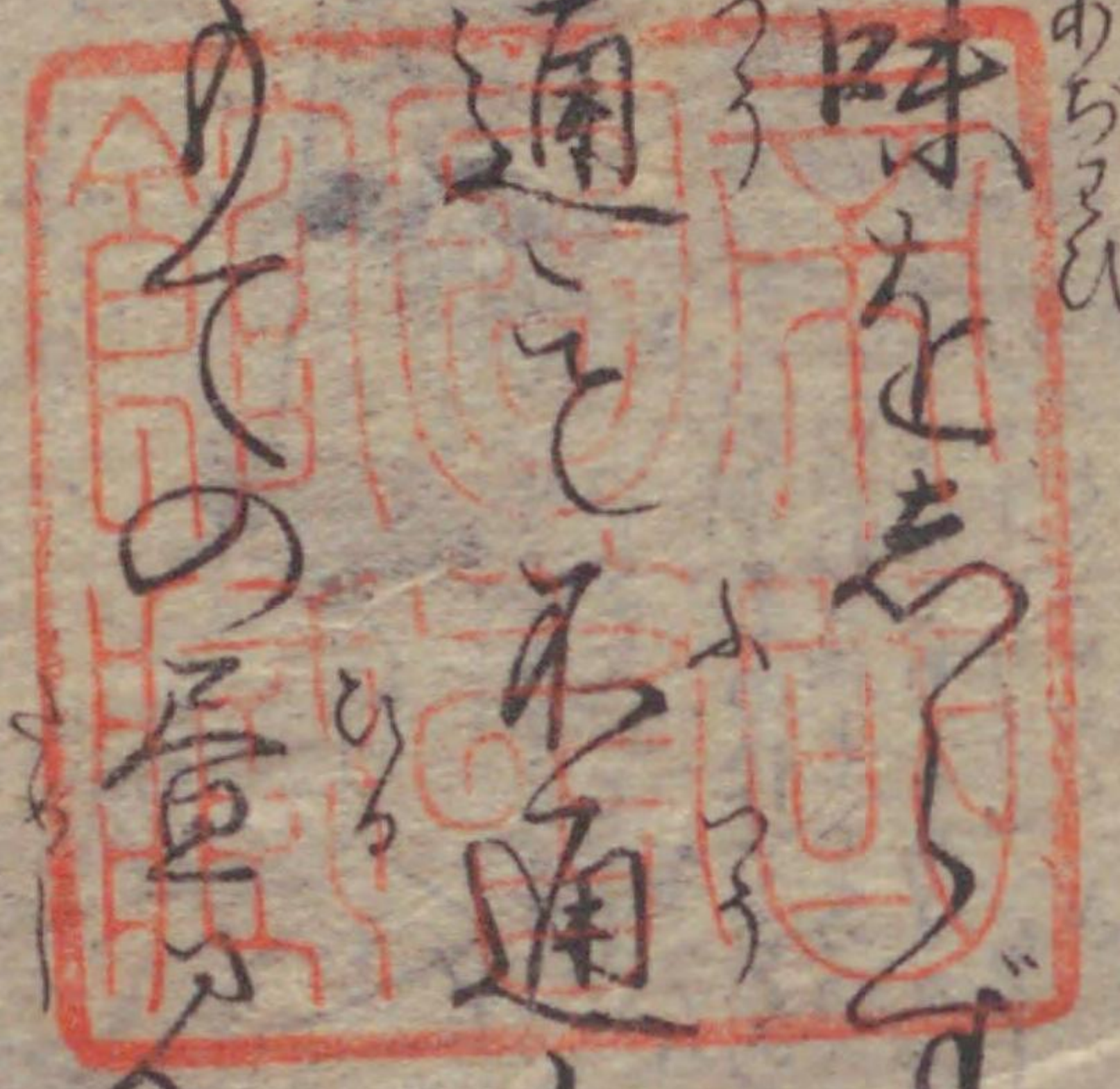
天明四甲辰春

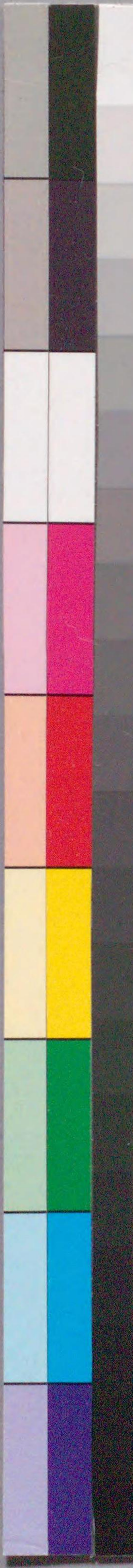
207
115

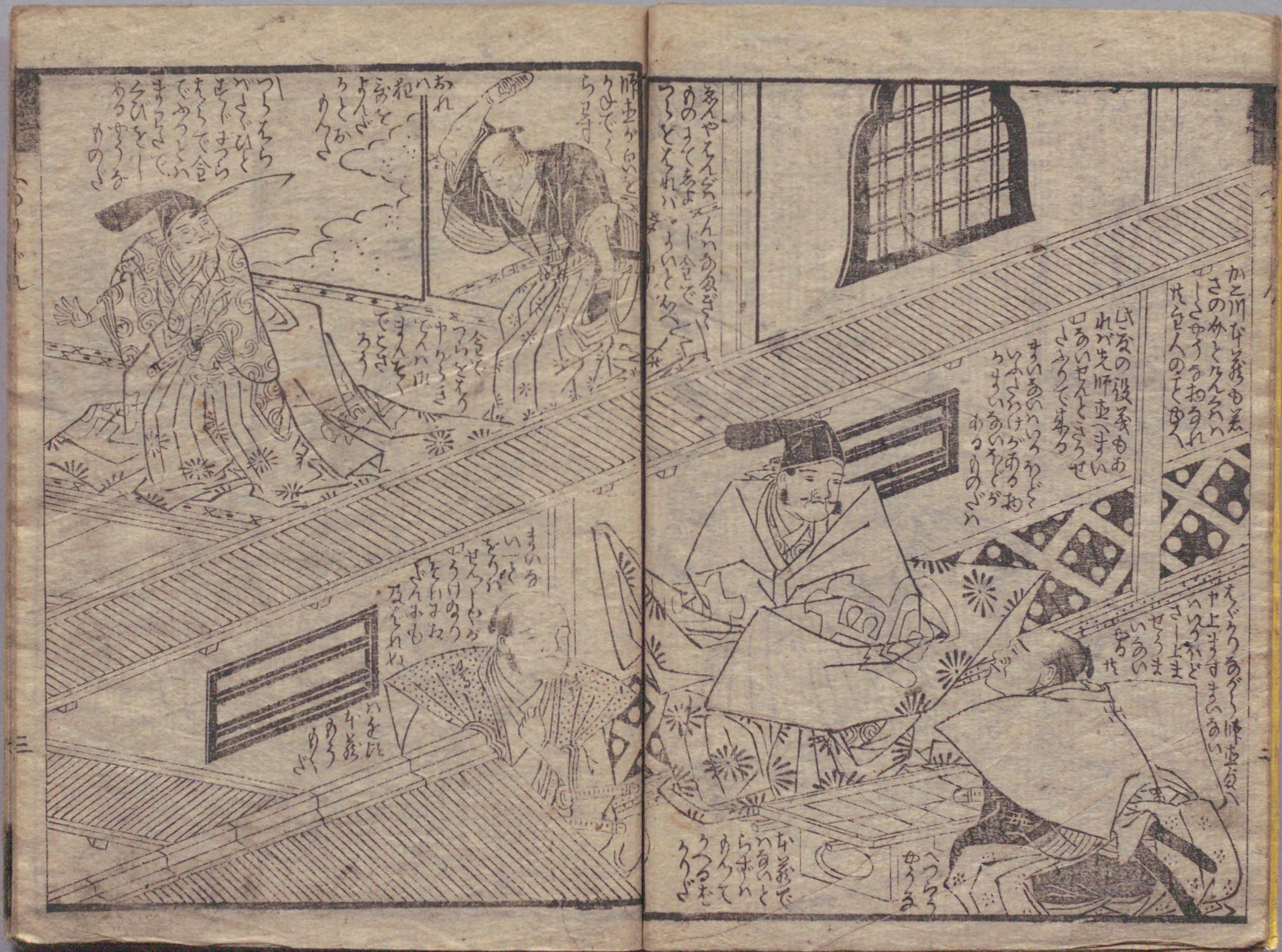


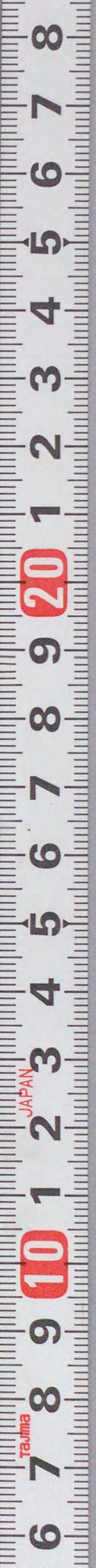
大序

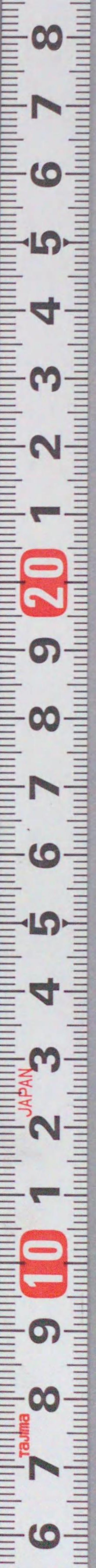
阿房ありともども長きもの
 味をあらじとて麻治て新又た乃
 通とも通もかろりたるなり
 のての登りくむ夜いあざけての
 例とよくに假名手本不通
 人蔭のけごまらく











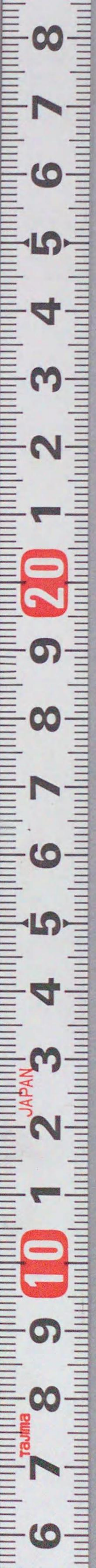




国立国会図書館 仮名手本不通人蔵 : 2巻 207-115

ガラス使用



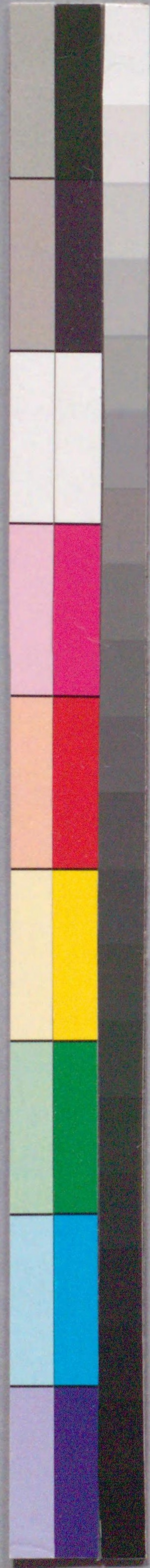






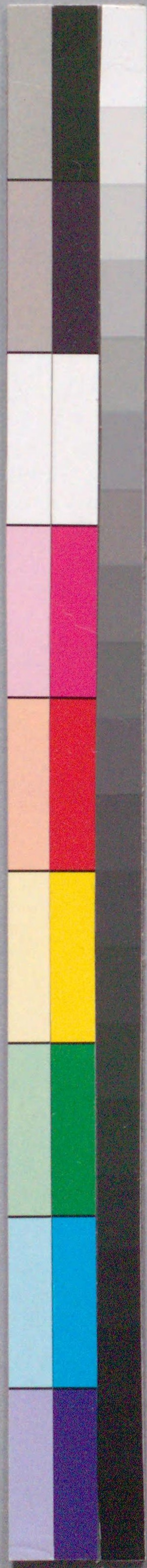
207
115





国立国会図書館 仮名手本不通人蔵 : 2巻 207-115

ガラス使用



国立国会図書館 仮名手本不通人蔵：2巻 207-115

ガラス使用

